

# MOBA-matic II (A02)の新機能

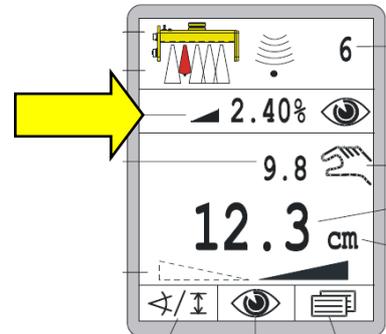
MOBA-matic II のソフトウェアが2013年11月にバージョンアップして新しい機能が加わりました。



1. 作業画面の一角で、CAN接続している他センサの情報を常時表示できる。

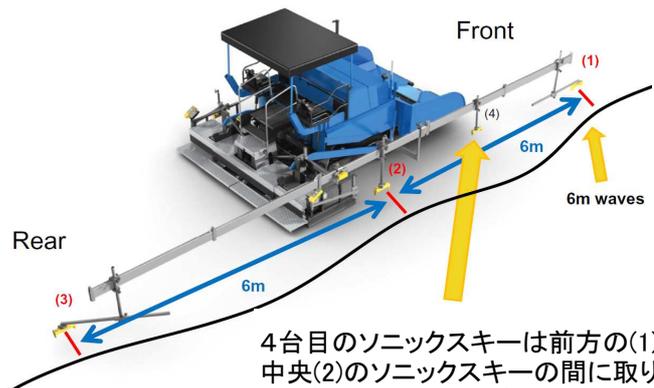
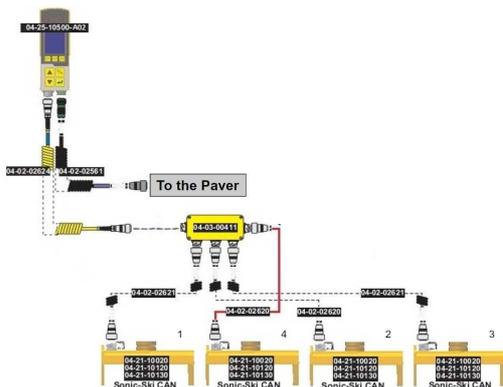
表示の選択例

- ・デジスロープを選択して常にスクリーン横断勾配を表示させる。
- ・舗装厚を選択 (ビッグスキーを使用した場合)
- ・温度センサを選択して任意の場所の合材温度を表示する。
- ・もう一方で作動しているセンサの実測値を表示させる。  
(左右コントローラがCAN接続されている場合)



2. ビッグスキーで4個のセンサの接続が可能

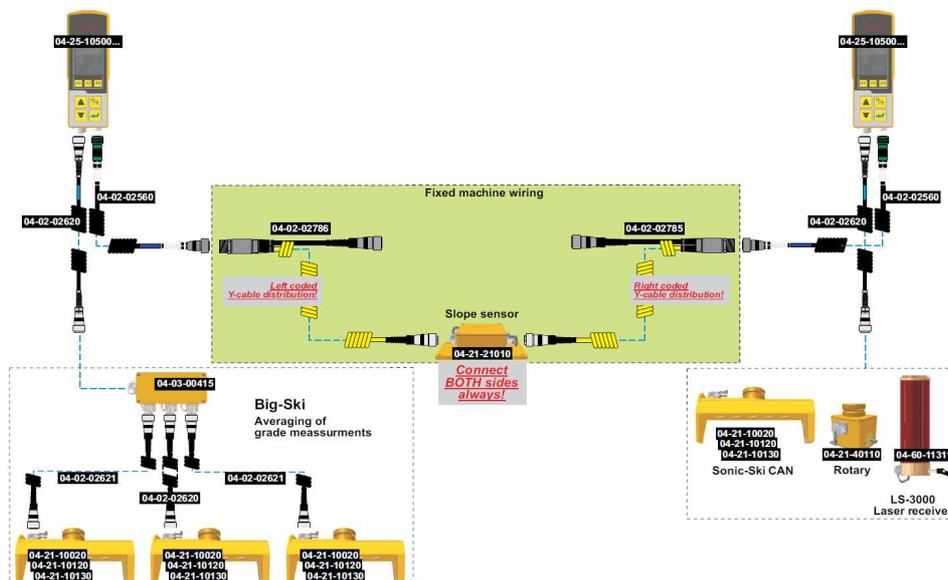
4個目のセンサを前方センサと中央センサの間に設置することで、3個センサでは見逃していた波長の不陸をキャンセルします。



4台目のソニックスキーは前方の(1)と中央(2)のソニックスキーの間に取り付けられることになります。

3. 左右(双方向)の確認とコントロール

MOBA-matic II は左右両側のコントローラからデジスロープをCAN接続することにより、双方向のセンサの確認とコントロールが可能になります。



・双方向のコントロール方法



ワーキングウィンド時に  
F1キーを押す。



センサ選択画面で再度  
F1キーを押す。



画面が分割され左右の  
センサの状態を確認できる



通常のワーキングウィンド  
に戻るにはF3キーを押す。



反対側のセンサをコントロール  
するにはF1キーを押しながら  
上下キーや自動/手動キーを  
操作する。

4. その他の接続例

